

# 「ふるさとホーム熊谷」(熊谷市)にて公演(第100回)

2月18日(火) 14:00~15:00 熊谷座設立以来ちょうど100回目の公演となりました。

節目の公演でしたが、メンバーの都合が合わず、残念ながら3名での訪問となりました。

ここ熊谷市中西にある「ふる里ホーム熊谷」は、3年前からお世話になり、一昨年2回、昨年2回、今回で6目の訪問となりました。

熊谷総合病院の東隣に位置し、周りは開発中で、行くとたびに新築の家や新しい道路などができて変化が激しく、今回も道路工事のため、いつもとは反対方向から迂回しました。



いつも通りまずは、「南京玉すだれの基本」二人で踊ると少し勝手が違い、ミスもありましたがご愛敬でした。

続いて、自己紹介、今日も「皿回し」をしながらの自己紹介で、皆さんの興味を引くことができました。



続いて「あゝ人生に涙あり」を演じましたが、二人では最後の決めポーズもできず、富士山二つで終わりました。



三番目は「きよしのズンドコ節」。



玉すだれ締めめの曲は「麦畑」。最後の決めポーズはバッチリでしたが、途中では少し勝手が違いました。



今日はIさんがお休みのため、マジックを一人で行いました

「固まるロープ」「消えるハンカチ」「リングマジック」  
「入れ替わるロープ」「ネクタイ外し」「新聞紙に水」など多くのものを演じ、  
うまく行ったもの、行かなかったものもあり、ご愛敬！！



最終演目は、Nさんコンビによるオカリナ演奏。

まずは「寒い朝」、初合奏のようで少々難しかったようですが、皆さまからは暖かい拍手を頂きました。

続いて「津軽海峡冬景色」そして3曲目が「五番街のマーリー」といずれも聞き手の年代にあった曲目で、口ずさんだり、身体でリズムをとって、楽しんで居られました。



今回、残念ながら3人での公演となりましたが、無事に公演を行うことができ、また皆さんに喜んで頂いた事に、感謝しつつ帰路につきました。

記： 加藤 治朗